

株主のみなさまへ

第99期 年度報告書

2023年4月1日 ▶ 2024年3月31日



日本ゼオン株式会社

TOP MESSAGE

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2023年度決算は、中国経済を中心とするグローバルの需要・市況低迷の影響に加え、新しい生産設備の稼働開始に伴う費用増や能登半島地震の影響等も重なり、減収・経常減益という結果となりました。一方で、政策保有株式の縮減を進めたことなどから、純利益は前年度を大きく上回りました。

2024年度は引き続きEV販売不振の影響が予想されるものの、全体的な市場環境は回復傾向にあり、当社としても拡販や収益性の改善等に注力し、挽回をはかっていきます。

また、中期経営計画「STAGE30」第2フェーズの2年目として、事業構造改革や成長投資、新規事業探索を一層加速させるとともに、カーボンニュートラルなどの諸課題にも全力で取り組んでまいります。

引き続きのご理解とご支援を何卒よろしくお願いいたします。



代表取締役会長
田中 公章

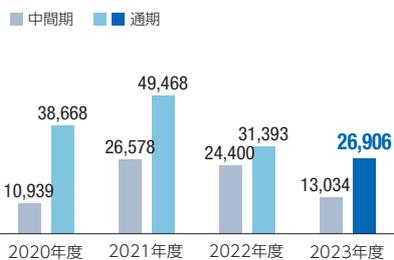


代表取締役社長
豊嶋 哲也

売上高 (単位：百万円)



経常利益 (単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



株主還元

期末配当金は1株当たり25円とさせていただきます。年間配当金金額は1株当たり45円(配当性向30.6%)となり、前年度比9円の増配、かつ14年連続の増配となります。2024年度も連続増配の維持を見込んでおります。

また、株主のみなさまへの還元の一層の充実および資本効率の向上を目的に、本年4月25日開催の取締役会にて、1,000万株/100億円を上限とした自己株式の取得および消却も決議いたしました。

1株当たりの配当金 (単位：円)



事業別概要

会社基盤を支える事業

エラストマー素材事業部門

▶合成ゴム ▶合成ラテックス ▶化成品

売上高

2,152億86百万円

(前期比)

3.1%

売上高
構成比
56.3%

売上高の推移

(単位：百万円) ■ 中間期 ■ 通期



概要

▶合成ゴム

主要市場である自動車産業向けを中心に需要は回復傾向にあり、原料価格に応じた市況価格下落は見られるものの、出荷増や為替影響などにより、売上高、営業利益ともに前期を上回りました。

▶合成ラテックス

医療・衛生用手袋の流通在庫が引き続き過剰で需給の緩みが解消せず、売上高は前期を下回りましたが、コスト削減に取り組み、営業利益は前期を上回りました。

▶化成品

粘着テープ・ラベル向けの世界的な需要回復の遅れによる出荷減や市況価格下落等により、売上高、営業利益ともに前期を大幅に下回りました。



製品用途例

当事業部門全体の売上高は2,152億86百万円(前期比3.1%減)、営業利益は66億35百万円(同34.8%減)となりました。

新規展開を中心とする事業

高機能材料事業部門

▶高機能樹脂 ▶電池材料 ▶化学品 ▶電子材料・トナー ほか

売上高

1,073億73百万円

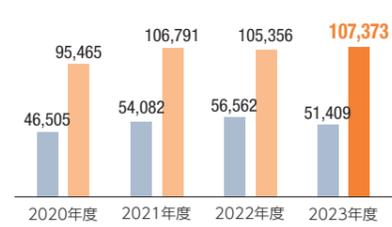
(前期比)

1.9%

売上高
構成比
28.1%

売上高の推移

(単位：百万円) ■ 中間期 ■ 通期



概要

▶高機能樹脂

モバイル端末向け光学フィルムのテレワーク特需が一巡したものの、大型テレビ向け光学フィルムの販売回復および医療用途向け光学樹脂の需要堅調により、全体の売上高は前期を上回りました。一方、光学フィルム新生産ラインの稼働開始に伴う費用増や能登半島地震の影響等により、全体の営業利益は前期を下回りました。

▶電池材料

中国経済低迷による需要落ち込みやグローバルでのEV販売不振に加え、欧州でのEV補助金政策の変更の影響を大きく受けたことから、売上高、営業利益ともに前期を下回りました。

▶化学品

合成香料市況下落の影響を受け、売上高、営業利益ともに前期を下回りました。

▶電子材料

半導体市場の低迷による半導体メーカーの稼働率低下の影響を受け、売上高、営業利益ともに前期を下回りました。

▶トナー

出荷量が増えた結果、売上高は前期を上回りましたが、原価上昇の影響を受け、営業利益は前期を下回りました。



製品用途例

当事業部門全体の売上高は1,073億73百万円(前期比1.9%増)、営業利益は132億41百万円(同27.6%減)となりました。

その他の事業部門

▶RIM配合液 ▶塗料 ほか

売上高

643億39百万円

(前期比)

1.4%

売上高
構成比
16.8%

売上高の推移

(単位：百万円) ■ 中間期 ■ 通期



概要

子会社の商事部門等の売上高が前期を下回った一方、RIM配合液等の営業利益が前期を上回りました。この結果、全体の売上高は643億39百万円(前期比1.4%減)、営業利益は39億27百万円(同64.9%増)となりました。



当社子会社における医療関係者への不適切な支払いに関するご報告

2023年9月21日、当社の100%子会社であるゼオンメディカル株式会社(以下「ZM社」といいます。)の元社長がみなし公務員に対する贈賄の疑いで逮捕され、同年10月12日、同容疑で東京地方検察庁により起訴されました。当社は本事態を重く受け止め、本件事実関係の客観的検証、原因究明および再発防止策の策定を目的として、同年12月22日付で外部専門家および社外取締役によって構成する再発防止特別検討委員会(以下「検討委員会」といいます。)を設置しました。

2024年3月28日、検討委員会より「検討結果報告書」(以下「報告書」といいます。)を受領しました。報告書では、ZM社が過去実施してきた、医療機器のPMS(Post Marketing Surveillance:市販後調査)に対する報酬等の名目による医療関係者に対する支払い、および、寄付金や原稿執筆料等の名目で行われた支払いは、いずれもZM社の製品の選択・購入を不当に誘引する手段として行われた金銭提供に該当し、「医療機器業における景品類の提供の制限に関する公正競争規約」第3条に違反し、さらに、その一部は贈賄罪に該当する可能性があるとの判断が示されております。

お客様、株主のみならずおおよそすべての関係者のみなさまに、多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、改めて深くお詫び申し上げます。当社および当社グループは、今回の事態に至った責任を痛感するとともに、検討委員会の再発防止に向けた提言を真摯に受け止め、2024年4月18日、当社としての再発防止策の骨子を取りまとめ公表いたしました。今後、当社および当社グループを挙げて再発防止に取り組み、信頼回復に努めてまいります。

検討委員会による検討結果、再発防止策の提言、および当社グループの再発防止策等の詳細については、下記当社ウェブサイトに掲載しております。

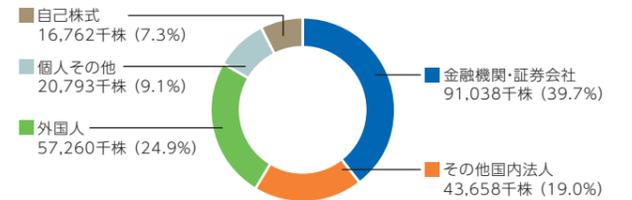
<https://www.zeon.co.jp/news/assets/pdf/240403.pdf>

<https://www.zeon.co.jp/news/assets/pdf/240418-2.pdf>

株式の状況 (2024年3月31日現在)

発行可能株式総数 800,000,000株
発行済株式の総数 229,513,656株
株主数 13,317名(前年度末比465名増)

所有者別分布状況



大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	25,191	11.84
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	15,878	7.46
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	12,652	5.95
株式会社みずほ銀行	8,370	3.93
朝日生命保険相互会社	7,679	3.61
横浜ゴム株式会社	7,678	3.61
旭化成株式会社	5,043	2.37
全国共済農業協同組合連合会	4,765	2.24
農林中央金庫	4,000	1.88
日本ゼオン取引先持株会	3,847	1.81

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 当社は自己株式16,762千株を保有しておりますが、上記の表には記載しておりません。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領株主確定日 3月31日および中間配当を行うときは9月30日
基準日 毎年3月31日
(その他臨時に必要があるときは、あらかじめ公告します。)
公告方法 <https://www.zeon.co.jp/>
(ただし電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは日本経済新聞に掲載します。)
株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
同連絡先 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-8507)
電話 0120-288-324(フリーダイヤル)
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
同連絡先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-0063)
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人であるみずほ信託銀行株式会社にお申出ください。



各WEBコンテンツのご案内

日本ゼオンのIR情報や統合報告書等は下記のURLと二次元バーコードからご覧いただけます。

IR情報

最新のIRニュースや個人投資家さま向けコンテンツなどはこちらからご確認ください。

<https://www.zeon.co.jp/ir/> ▶



統合報告書

昨年9月に「統合報告書2023」を発行いたしました。

<https://www.zeon.co.jp/ir/library/folder/> ▶



決算説明資料

四半期ごとに開催しているマスコミ・アナリスト向け決算説明会資料を公開しております。

<https://www.zeon.co.jp/ir/financial/bs/> ▶



決算説明動画

2023年度決算説明会の内容をご視聴いただけます。

<https://webcast.net-ir.ne.jp/42052404/index.html> ▶



(2024年10月末配信終了予定)

中期経営計画説明資料

最新の中期経営計画説明資料および説明動画、ならびに過去の説明資料を公開しております。

<https://www.zeon.co.jp/ir/library/midtermplan/> ▶



期末配当金のお支払いについて

第99期期末配当金につきましては、同封の「期末配当金領収証」によりお受け取りくださいますようお願い申し上げます。

なお、銀行振込をご指定の方には、「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には、「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしましたので、ご確認ください。

1. 期末配当金 1株につき金25円
2. 取扱期間 2024年6月28日(金)から2024年7月31日(水)まで
3. 銀行振込または株式数比例配分方式をご指定でない方は、同封の「期末配当金領収証」により、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局でお受け取りください。

なお、お受け取りの際は「期末配当金領収証」裏面記載の注意書きをご覧ください。

日本ゼオン株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-2 (新丸の内センタービル)
〒100-8246 電話 03 (3216) 1772

